



神石小だより

神石高原町立神石小学校

学校だより 10月号

令和6年10月10日

神石小学校本物体験活動



9月20日（金）に、神石小学校本物体験活動を行いました。この体験活動を通して、自分たちが暮らす神石の素晴らしさを感じ取り、地域に誇りと愛着をもつ児童を育成することをねらいとして行いました。

初めにスコラ高原に行き、高光にお住まいの秋山美文先生をお招きし、神石地域の昆虫や植物の観察を行いながら生態について教えていただきました。秋山先生は、「神石に多い赤とんぼの種類は何だと思う？」「この土の中にはどんな昆虫がいるかな？」と子供たちが興味をもつような質問を投げかけられ、子供たちは、目を輝かせながら答えを発表していました。子供たちにとって、初めて知ることが多く、興味をもちながら楽しく学習することができました。

次に、神石が誇るブランド牛や町内産の野菜を使って「神石高原カレー」を作りました。縦割り班ごとに協力をして、野菜を洗ったり切ったりしました。子供たちは、自分たちで作った「神石高原カレー」を「おいしい。おいしい。」と食べ、おかわりもたくさんしていました。

最後に「帝釈峡山荘」へ移動し、「ニジマス釣り体験」を行いました。縦割り班ごとに、ニジマスを釣りました。高学年の児童が低学年の児童にやさしく釣り方を教える姿が見られました。釣り上げてとび跳ねるニジマスを素手でバケツに入れました。生きた魚を素手で触る貴重な体験ができました。釣ったニジマスは帝釈峡山荘の方が炭火で焼いてくださいました。子供たちは、ニジマスをおいしそうにきれいに食べていました。また、ニジマス釣りの順番が来るまで縦割り班でしおり作りをしました。しおりに使う葉っぱも、楽しそうに探していました。

神石の植物・昆虫調べ



神石高原カレー作り



帝釈峡山荘ニジマス釣り体験



神石高原町小学校児童陸上記録会



9月25日（水）、「神石高原町陸上記録会」を行いました。町内の5・6年生が集まって行いました。神石小学校の5・6年生の児童は、9月はじめから約3週間、体育の時間や休憩時間、放課後に練習に取り組んできました。当日は、これまでの練習の成果をしっかりと発揮することができました。練習へのご協力や当日の声援など、ありがとうございました。



令和6年度全国学力・学習状況調査結果

国語科			
	平均	知・技	思・判・表
本校	65.0	72.2	59.7
全国	67.7	69.8	66.0
算数科			
	平均	知・技	思・判・表
本校	72.0	79.0	61.9
全国	63.4	72.8	51.4

国語科では、「情報の整理・複数の情報をまとめて伝える力」「精査・解釈」に課題が見られました。

今後は読書量を増やし、間接的な描写から登場人物の変容を読み取る活動を行います。

算数では、「データを収集、分類整理する力」「問題把握力」に課題が見られました。

今後は他教科と関連付けてデータを活用するとともに、問題把握を丁寧に行うようにします。

「言葉」の世界を豊かに！

先日まで半袖でも暑い日があったのにもかかわらず、ここ数日は、朝晩寒いと思う日が多くなりました。秋も深まり、祖父母参観日にもお願いをしたところですが、長い夜にご家庭で様々な話をされる時間も多くなってきたのではないのでしょうか。

さて、本校は、広島県の小学校を代表して、十一月一日（金）に行われる「広島県国語教育研究大会」で、全学年・全学級の授業を県内の教育関係者に公開します。特に、本校では、今年度、文学的な文章を読むことを中心に研究を進めているところです。国語科の学習は、学習指導要領の目標にも、「『言葉』による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を：（中略）：育成することを目指す。」とあります。国語科の学習は、すべての教科・領域の学びや生涯にわたる学びの根幹をなすものです。私たちがものごと（の意味）を理解する多くの場合に、「言葉」を介します。ですから、国語科の授業でも、「教科書に……と書いてあるので、登場人物は、……だと思っています。」などと、教科書の「言葉」にこだわりの、登場人物の行動や気持ちの変化等を想像しているところです。

ほかに、「言葉」を豊かにするために取り組んでいることがあります。一つは「暗唱」です。月に一つずつ詩や名文を暗唱することに挑戦しています。詩や名文に触れることを通して、「言葉」のすべての意味までは分らないまでも、その「言葉」について想像を膨らませたり、文のリズムのよさを感じたりしています。二つ目は、一つのお題から多くの言葉を見つける「古今東西ゲーム」です。九月には「虫」、十月には「秋を感じる言葉」というお題で、一人一人がお題に沿った「言葉」を考え、付箋に書いて職員室前に貼っていています。子ども達の「言葉」の世界は意外と広く、捨てたものではないと感じています。

「学習発表会」では、「言葉」だけでなく、動作もつけた表現で、各学年が発表をします。（このたよりが届くころには、「発表しました」かもしれません。）子ども達のがんばりへの保護者・ご家庭・地域の皆様の、お褒めの「言葉」も子ども達の次への力となります。ぜひ、ふだん子どもの姿も見ていただき、しっかりと褒めの「言葉」をお願いいたします。

学校長 田丸 栄

いじめ、体罰、セクシュアル・ハラスメント相談窓口について
神石小学校に相談窓口を設置しております。児童や教職員に関して相談の窓口を設けています。小さな事でもご相談ください。担当は、高橋教頭・里道教諭・重松養護教諭です。

神石小学校の教育活動をホームページでも
公開していますので、ご覧ください
jinsekigun.jp/school/jinsekisho/